

有害化学物質から子どもを守るネットワーク(子どもケミネット)
ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議共催国際セミナー

古くて新しい問題です！

生殖や子どもの健康に悪影響を及ぼす 内分泌かく乱物質問題の今

人の体内でホルモンの働きをかく乱することで有害影響をもたらす、内分泌かく乱物質（通称環境ホルモン）を覚えていますか？90年代後半から2000年にかけて、日本でも男性の精子数減少、生殖の危機などがクローズアップされ一大ブームを起こしました。

その後日本ではすっかりこの話題は報道されなくなりましたが、海外ではこの20年間研究が進み、2012年には世界保健機構（WHO）もこの問題を世界的脅威であるとする報告書を出しました。近年は、神経伝達物質など、ホルモン以外の様々な情報伝達システムをかく乱する化学物質もみつかっています。

この問題を世界で初めて問題提起し、ベストセラーとなった『奪われし未来』（Our Stolen Future）の3人の共著者の一人であるジョン・ピーターソン・マイヤーズさんに、この問題がその後どう進展しているのか、お話していただくことになりました。貴重なチャンスです。ぜひご参加ください。

10月5日(木)

10:00 開始 12:00 終了
Zoom ウェビナーでの
オンライン開催
逐次通訳付き

参加費：無料

参加申込はQRコードまたは
下記URLよりご登録を

<https://onl.sc/BvSRKJK>



ジョン・ピーターソン・
マイヤーズ氏

John Peterson Myers, PhD

「奪われし未来」共著者

Environmental Health Sciences 創設者

兼チーフサイエンティスト

共催：有害化学物質から子どもを守るネットワーク(子どもケミネット)
ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議

事務局：〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F JEPAn内

■本件に関するお問い合わせは kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp または03-5875-5410

このセミナーは2023年度地球環境基金の助成を受けて開催されます。